

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 26 日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県奈良市西大寺国見町
1丁目4番1-1
氏 名 大和ハウス工業株式会社 奈良支店
支店長 大矢 卓司

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0742-52-2556

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	奈良県 管轄内事業場
事業場の所在地	奈良県 管轄区域内
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	06 総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 7,317百万
③ 従業員数	全従業員数 130名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・解体工事 がれき類（コンクリート塊、アスコン塊）、木くず→再生処理業者に委託して、再生砕石、チップ（合材用、燃料用）として再資源化 ・新築工事（住宅系当社商品） 現場にて建設産廃を19品目に分別し当社奈良工場に一括して集め品目別に再生処理業者に委託し再資源化 ・新築工事（一般建築） 現場にて建設産廃を分別しリサイクル可能な品目については再生処理業者に委託して再資源化

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別表どおり(別表1、2)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度(令和6年度)実績】			
①現状	(これまでに実施した取組)	産業廃棄物の種類	別紙のとおり		
		排出量	t	t	
			(これまでに実施した取組)		
②計画					
	(今後実施する予定の取組)				

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・住宅系新築工事では19品目に分別 ・建築系新築工事では7品目に分別 ・解体工事ではリサイクル可能な木くず、がれき類の他混合産廃は出さない
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <p>上記の分別を継続</p>

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 6 年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t
(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 6 年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	自ら熱回収を行いう 産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t
(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和 6 年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり t t
(これまでに実施した取組)		
【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり t t
(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和 6 年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙のとおり t t t t t t t t t t
(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している ・ 毎年、環境リスク管理部同行で委託先処理業者の現地審査を実施している。 		

(第5面)

【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り優良認定処理業者を選定する。 ・委託処理業者への現地審査は継続する。 		
※事務処理欄		

産業廃棄物処理計画書 別紙

氏名又は法人名	大和ハウス工業株式会社 奈良支店	担当者氏名	
報告者所属部署		電話番号	

産業廃棄物の種類	実績 ・ 計画	(第2面)		(第3面)			(第4面)	(第4~5面)			
		排出量	自ら再生利用を行った量	自ら熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	自ら埋立又は海洋投入した量	全処理委託量 (自動計算)	(委託先の区分ごとの処理委託量)			
								優良認定業者	再生利用業者	認定熱回収業者	認定業者以外の熱回収業者
1 汚泥	前年 実績	850.00t					850.00t	850.00t	850.00t		
	計画	765.00t					765.00t	765.00t	765.00t		
2 廃プラスチック類	前年 実績	88.41t					88.41t		0.80t	87.61t	
	計画	79.57t					79.57t		0.72t	78.85t	
3 紙くず	前年 実績	9.74t					9.74t		9.74t		
	計画	8.77t					8.77t		8.77t		
4 木くず	前年 実績	131.17t					131.17t	49.20t	131.17t		
	計画	118.05t					118.05t	44.28t	118.05t		
5 繊維くず	前年 実績	1.04t					1.04t	1.04t	1.04t		
	計画	0.94t					0.94t	0.94t	0.94t		
6 金属くず	前年 実績	12.77t					12.77t		12.77t		
	計画	11.49t					11.49t		11.49t		
7 ガラスくず等	前年 実績	229.39t					229.39t		227.89t		
	計画	206.45t					206.45t		205.10t		
8 がれき類	前年 実績	917.55t					917.55t	1.60t	915.95t		
	計画	825.80t					825.80t	1.44t	824.36t		
9 管理型混合廃棄物	前年 実績	52.00t					52.00t	52.00t			
	計画	46.80t					46.80t	46.80t			
	前年 実績										
	計画										

(別紙)

(別表1)
廃棄物処理に関する管理体制

区分	部門	主な職務
事業所	事業所長	<p>【適正処理の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・違法性の確認 ・事業所廃棄物管理責任者の任命 ・委託基本契約書の締結
	事業所廃棄物管理責任者 (工事部門責任者)	<p>【適正処理の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理業者等の現地審査 ・事業所廃棄物処理系統図の作成 ・委託基本契約書の作成 ・現場指導(分別、保管管理等) ・事業所廃棄物管理状況の確認 ・行政対応(報告書類の作成等) <p>【3Rの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改善施策の実施
	住宅工事部門・建築工事部門	<p>【適正処理の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニフェスト運用管理 ・eiシステム運用管理 ・現場指導(分別、保管管理等) <p>【3Rの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改善施策の実施

(別表2)

廃棄物管理組織図

